

# 財政状況をお知らせします

# 平成13年度決算報告書

## 一般会計・特別会計

平成十三年度一般会計の決算額は、歳入が六百三十四億七千四百四十一万円（前年度比六・五％の減）、歳出は六百二十七億三千二十六万円（同五・九％の減）となりました。

また、十三の特別会計の決算総額は、歳入が四百二十三億六千二百二十二万円（同二・九％の増）、歳出は四百十一億三千百七十万円（同四・一％の増）でした。墓苑事業費の増加が著しいのは、主に

第二いなば墓苑用地を取得したことによるものです。

一般会計の歳出は、高齢者福祉や児童福祉などに関わる民生費の割合が全体の二〇・九％と最も高くなっています。続いて、道路や公園、住宅整備などにかかわる土木費が十八・〇％です。

また、起債など借入金の返済に充てる公債費は十・九％となっています。

なお、それぞれの特別会計の決算額は表1、また一般会計について、歳入の内訳は表2、歳出の項目別内訳は表3のとおりです。

## 市債（借入金）残高

一般会計と特別会計の市債残高は、千三百三十九億七千三百六十八万円です。（表4）これは、平成十三年度市税収入の約六・四倍になります。



13年度から始まった醇風小学校の改築事業

平成13年度歳入歳出決算額（表1）

区 分	歳 入		歳 出		
	13年度決算	前年度伸び率(%)	13年度決算	前年度伸び率(%)	
一 般 会 計	634億7,441万円	6.5	627億3,026万円	5.9	
特 別 会 計	老人保健費	122億3,852万円	2.1	122億1,582万円	1.9
	下水道事業費	107億3,508万円	7.9	106億3,694万円	7.9
	国民健康保険費	100億1,045万円	2.5	91億6,230万円	4.7
	介護保険費	60億4,925万円	20.5	59億7,626万円	28.4
	農業集落排水事業費	17億6,246万円	29.3	17億3,846万円	29.7
	土地区画整理費	9億 507万円	30.8	8億3,428万円	31.4
	住宅新築資金等貸付事業費	2億5,379万円	0.4	2億 446万円	8.4
	墓苑事業費	1億8,470万円	742.4	1億5,586万円	4,235.3
	公設卸売市場事業費	7,349万円	29.6	7,250万円	27.5
	簡易水道事業費	7,267万円	55.0	7,177万円	54.5
	駐車場事業費	4,978万円	1.7	3,715万円	18.3
	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費	2,300万円	35.3	2,204万円	37.9
	土地取得費	386万円	23.0	386万円	23.0
計	423億6,212万円	2.9	411億3,170万円	4.1	
合 計	1,058億3,653万円	2.9	1,038億6,196万円	2.2	

## 用語説明

一般会計 通常の行政運営を行うための会計です。

特別会計 老人保健 下水道など特定の事業を行うための会計です。

歳入 一年間のすべての収入です。

市税 みなさんが市に納めた税金です。

地方交付税 国が国税の一部を税収額の少ない地方自治体に交付するものです。

諸収入 市税、地方交付税など定められた項目以外の収入です。市が行っている各種貸付金の回収が大部分を占めています。

市債 道路、公園など毎日の生活に欠かせない施設の整備や市民のみなさんに利用していただく公共施設の建設のための借入金です。

国庫支出金 国が地方自治体に支出する資金で、使いみちが明確に定められています。

譲与税・交付金 国に納めていただいた自動車重量税、県に納めていただいた地方消費税などから配分される資金です。

県支出金 県が市町村に交付する資金で、使いみちが明確に定められています。

繰入金 基金家庭で言えば預貯金を取り崩した資金と特別会計の剰余金を一般会計に繰り入れたものです。

繰越金 十二年度から十三年度に繰り越された資金です。

分担金・負担金 特定の利益を受けた人から負担していただく資金です。

使用料・手数料 市の施設を使用したり、住民票の交付を受けた時に負担していただくものです。

財産収入・寄附金 市の財産を運用したり売ったりした資金と寄附された資金です。